

北京分公司援助农民工子弟学校



北京分公司全体上下为农民工子弟学校---同心实验学校捐款捐物，帮助农民工子弟学校改善学校硬件设施。同心实验学校是非盈利性机构，属于民办私立学校，隶属于“工友之家”的公益组织。该校位于北京市朝阳区金盏乡皮村，由一家废弃的工艺美术厂改造而成，于2005年8月21日正式开学。现有教师25名，设有学前班(大中小)3个，小学部（1-6年级）9个班，共约480名学生，学生多是来自非北京户籍的农民工子弟。

学校负责人沈金花校长是2005年毕业于中华女子学院社工系的年轻人。学校的成立得到了当地村委会、有关教育部门、学生家长、各高校大学生社团及其他社会各界的大力支持。其中，《人民日报》还为该校捐款建成了一座新的教学楼，6月1日邀请孩子们到报社参观。一家韩资公司为该校兴建了舞蹈室，还聘请舞蹈老师定期给孩子们教授舞蹈课。6月24日，西门子（中国）还为孩子们提供了一次旅行机会。

北京分公司在得知该校需要援助的消息后，在分公司内开始募捐，加上总公司的CSR援助费用，于9月教师节当日将公司上下的爱心款物捐赠给该校，并与学校师生同庆教师节。其中，

- A、医务室医疗药品（外伤用药，小孩子们经常摔伤；嗓子用药，为老师们；其他常备药）
- B、学前部饮水桶、教师水杯
- C、MINI墙面书架、教师/孩子的图书
- D、体育器材室（在教学楼楼梯旁，施工后改建成为体育器材室），以我公司名字命名。

教师节后，北京分公司还派出了讲师专门给学生举办了交通安全讲座，张贴交通安全海报，唤起学生注意交通安全。



同心实验学校



北分水谷GM出席捐赠式



北分代表同庆教师节



学生展示才艺

中国現法北京支店が農民工子供の学校を援助



中国現法北京支店全員が農民工子供の学校「同心実験学校」に義捐物と義捐金を贈呈し、学校の施設や環境の改善に援助しました。同心実験学校は普通の公立学校ではなく、NPO法人の私立民営学校で、「工友の家」に所属される組織です。学校は北京市朝陽区金盞郷皮村にあり、廃棄された美術品工場から改造されたものです。2005年8月21日に正式に設立され、現在先生は25名、幼稚クラス(大中小レベル)は三つ、小学校クラス(1年から6年)は九つ、合計約480名の生徒がここに勉強しています。

生徒の大多数は北京戸籍を持たない農民工の子供です。校長の沈金花は2005年に中華女子学院ボランティア学部卒の若手です。学校の設立は地元の村政府と教育部門、生徒の親達、各大学の社団及び社会各界の援助をもらいながら、頑張ってきました。「人民日報」社が学校に新校舎を建て、6月1日(子供の日)に子供達を自社への見学を招待。一社の韓国会社が学校に舞踏教室を寄贈、ダンサーを招聘し定期的に子供の舞踏を指導。6月24日、SIEMENS(中国)が子供達に見学旅行を寄贈。

北京支店がこの学校が独自に農民工子供を面倒を見ている情報を聞いてから、学校の為に支店内部で募金し、CSR活動をやりだしたのです。スタッフ募金と現法のCSR義捐金と一緒に、9月の教師祭に会社の温かい気持ちを学校に贈呈しました。そして、北京支店代表達が学校のイベントに参加し、教師祭を祝いました。今回の贈呈には、

- A、医務室の薬品(外部薬(子供の怪我が多い)、のど薬(先生の為)、他の日常薬品)
- B、幼稚クラスの水タンク、教師用のコップ
- C、MINI本棚、教師と子供の図書
- D、体育機材室(階段側のスペースを内装し、体育機材室に変身させ、当社命で命名しました。)

そして、教師祭の後、スタッフを派遣し、学校の生徒達に交通安全講座を行ったり、ポスターを貼ったりして通学の交通安全を喚起しました。



同心実験学校



北京支店の水谷GMが学校に贈呈



北京支店代表達が教師祭に出席



生徒達のショー